

取扱説明書

FaceClient 1.1.0版

お買い求めいただき、誠にありがとうございます。

この「取扱説明書」をよくお読みいただき、正しくお使いください。

なお、この「取扱説明書」は大切に保管してください。

目次

PC用ソフトのダウンロード	1
初期設定	2
• プロテゲートモニター用タブレットと パソコンの接続(有線LAN接続:ルーター使用)	
• プロテゲートモニター用タブレットと パソコンの接続(Wi-Fi接続)	
デバイス接続	12
デバイス管理	13
• 登録	
• グループ名変更	
• グループ削除	
• デバイスの検索	
メニュー	15
• デバイスパラメータ	
• ユーザー管理	
• 通行履歴	
PC用ソフトと プロテゲートモニター用タブレットが 接続できない場合	20
お問い合わせ窓口	裏表紙

※本取扱説明書の、プロテゲートモニター用タブレット画面例は、アプリのバージョンV.2.3.5.0の画面を使用しています。

①下記アドレスからソフトをダウンロードしてください。

ダウンロードに必要なユーザー名とパスワードは、製品同梱の取扱説明書のパソコン用ソフトのダウンロードページに記載があります。
<https://pro.saraya.com/support/maintenance/protectate/>

注意

- サーバーに保存しても、作動しませんので、必ずパソコンに保存してご使用ください。
- PC用ソフトは、インストールの必要はありません。

The screenshot shows the PRO SARAYA website's maintenance page for the Protegate software. The page is titled 'メンテナンス' (Maintenance) and 'プロテゲート製品情報' (Protegate Product Information). It features a navigation menu with links for '製品情報' (Product Information), 'ソリューション' (Solution), 'セミナー・展示会情報' (Seminar/Trade Show Information), and 'サポート・お問い合わせ' (Support/Contact Us). The main content area includes a product image of the Protegate device and a 'ダウンロード' (Download) section. Below this, there is a 'パソコン用ソフト' (PC Software) section with a table of software versions. The table has columns for 'バージョン' (Version), '発行日' (Release Date), '動作環境' (Operating Environment), 'PC用ソフト取扱説明書' (PC Software User Manual), and 'PC用ソフト' (PC Software). The 'ダウンロード' button in the 'PC用ソフト' column is highlighted with a red box.

バージョン	発行日	動作環境	PC用ソフト取扱説明書	PC用ソフト
V3.1.32	2023年12月21日	OS : Windows 7 以上 (32bit / 64bit) CPU : インテル® Core™ i3 プロセッサ以上 以上 メモリ : 2GB以上 ハードディスク容量 : 12GB以上 (推奨)	ダウンロード	ダウンロード

②ダウンロードした圧縮ファイルを解凍します。

デバイスを接続する前に、以下を確認してください。

- ・プロテゲートモニター用タブレットと管理用パソコンを同じネットワークに接続してください。
- ・パソコンのファイアウォールをオフにしてください。

注意

オフにしなければ正常に接続できない場合があります。

プロテゲートモニター用タブレットとパソコンの接続 (有線LAN接続:ルーター使用)

1 用意するもの

ルーター1台

(写真例：BUFFALO BHR-4GRV2)

ルーターであれば、機種は問いません。



LAN ケーブル2本

(ストレートケーブル)



2 動作環境の確認

パソコンの動作環境を確認します。

動作環境

OS：Windows10 以上(64bit OS)

CPU：インテル® Core™ i3 プロセッサと同等以上

メモリー：2GB 以上

ハードディスク容量：128GB 以上(推奨)

3 接続方法

①ルーターの空いてるLANポートに、用意した2本のLANケーブルを繋ぎ、電源アダプターを接続します。

※ルーターのLANポートに空きがない場合は、拡張用のスイッチングハブなどが必要になります。

注意

青色のポートにはLANを接続しないこと(メーカーにより標記が異なり、色でなく印字で区別しているものもあります「WANなど」)。

青色のポートはインターネットと接続するポートです。

②プロテゲートモニター用スタンドのLANポートに①でルーターに繋いだLANケーブルを接続します。

③パソコンのLANポートに①でルーターに繋いだLANケーブルを接続します。

注意

Wi-Fiが接続できるパソコンは、Wi-FiをOFFに設定しておきます。Wi-FiがONになっているとプロテゲート用タブレットと同一ネットワークにならない場合があります。



③パソコンにつなぐ

②プロテゲートモニター用スタンドにつなぐ



4 IPアドレスの確認

■プロテゲートモニター用タブレットのIPアドレス確認

プロテゲートモニター用タブレットのIPアドレスを確認します。

IPアドレスは、プロテゲートモニター用スタンドとルーター、パソコンが正しく接続され、ルーターに電源が入っていれば、自動で割り当てされます。

①プロテゲートの画面を長押しして管理者登録(ログイン)画面を表示させます。

②ログインID及びパスワードを入力します。

- ①saraya (半角小文字) を入力します。
- ②パスワードを入力します。
(設定変更されたパスワードあるいは設定変更されていない場合は、取扱説明書に記載の初期値を入力してください。)
- ③確認をタップします。



③デバイス情報をタップします。



④IPアドレスを確認します。

- ①IPアドレスを確認し、記録します。
- ②「<」マークをタップして設定画面に戻ります。
- ③設定画面でも「<」マークをタップして測定画面に戻ります。



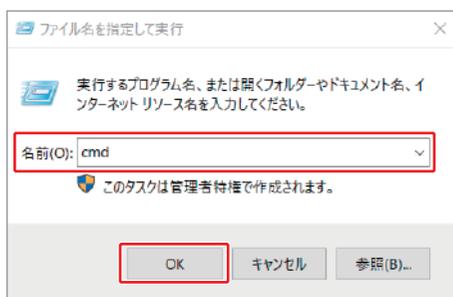
■ パソコンのIPアドレス確認

パソコンのIPアドレスを確認します。

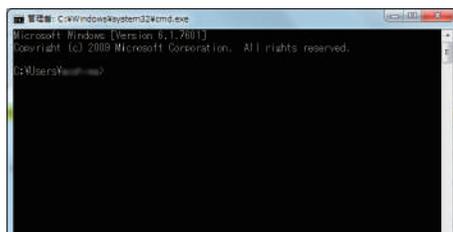
- ① キーボードのWindows+Rキーを同時に押します。



- ② 名前欄に「cmd」を入力してから「OK」をクリックします。



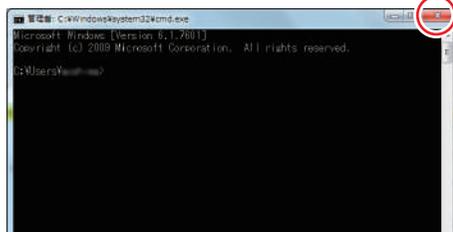
- ③ コマンドプロンプト「>」のあとに「ipconfig」を入力してからキーボードの「Enter」キーを押します。



- ④ IPv4アドレスを確認し、記録します。



- ⑤ 確認が出来たら、この画面の×を押して終了させます。



5 ネットワークの接続確認

プロテゲートモニター用タブレット及び PC の IP アドレスを確認します。

下例では、※1：A、B、C は同じ値であることを確認します。内容が異なっている場合には、違うネットワークにつながっているため、同一ネットワークに接続するように、ネットワーク接続を見直してください。

※2：Dは異なる数字です。

プロテゲートIP：192.168.10.011
 A B C D

PCのIP ：192.168.10.012
 A B C D

6 プロテゲートモニター用タブレットの登録

①PC用ソフトと取扱説明書をダウンロードします。(P1 参照)

ダウンロードには、ユーザー名とパスワードが必要になります。

取扱説明書をご参照ください。

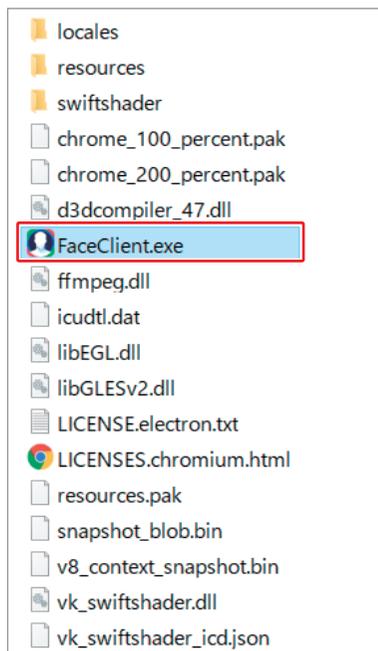
<https://pro.saraya.com/support/maintenance/protegate/>

②PC用ソフトを起動します。

FaceClient1.1.0のフォルダを開きます。

FaceClient1.1.0をダブルクリックして、起動します。

※PC用ソフトはインストールする必要はありません。



③ ログインします。

- ① adminを入力します
- ② 123456を入力します
- ③ パスワードを保存する場合はチェックを入れます。
- ④ 日本語にチェックを入れます。
- ⑤ 「ログインする」をクリックします。



④ デバイスを追加します。

- ① +ボタンをクリックします。
- ② 「グループ追加」「デバイス追加」「デバイスのバッチ追加」を選択するメニューが表示されるので、「デバイス追加」を選択します。



⑤ IPアドレスを入力します。

- ① デバイスIPの欄にプロテゲートモニター用タブレットのIPアドレス (P3~4参照) を入力します。
例:192.168.12.2
- ② 「確認」ボタンをクリックします。



⑥ プロテゲートモニター用タブレットのIPアドレスをダブルクリックします。

注意

接続するタブレットは、プロテゲートアプリの測定画面にしてください。

設定画面になっていると上手く接続できません。

※エラーメッセージが表示された場合は、確認ボタンをクリックします。何度か試しても同じエラーが出る場合は、「PC用ソフトとプロテゲートモニター用タブレットが接続できない場合」の操作を行ってください。(P20参照)



- ⑦接続出来たら、右記の画面が表示されます。

ログインID及びパスワードを入力の上、「確認」をクリックします。

ユーザー名 : saraya

パスワード : 設定変更されたパスワード、
あるいは、初期値のままの
場合は、取扱説明書記載の
パスワードを入力してくだ
さい。



- ⑧パソコンとプロテゲートモニター用タブレットの接続を確認します。

右のような画面が表示されたら、接続成功です。



プロテゲートモニター用タブレットとパソコンの接続 (Wi-Fi接続)

1 用意するもの

Wi-Fiルーター
またはポケットWi-Fi

注意

- Wi-Fiの対応通信規格は、2.4GHz IEEE802.11b/g/nです。5GHzには対応していません。
 - プロテゲートモニター用タブレットとパソコンは必ず同一ネットワークに接続していることを確認します。
- ※法人の場合は業務内容に応じたネットワーク設定がされている場合があります。
接続の前に、情報システムで担当の方にご相談ください。

2 動作環境の確認

パソコンの動作環境を確認します。

動作環境

OS : Windows10 以上(64bit OS)

CPU : インテル® Core™ i3 プロセッサと同等以上

メモリー : 2GB 以上

ハードディスク容量 : 128GB 以上(推奨)

Wi-Fi 接続可能なパソコン

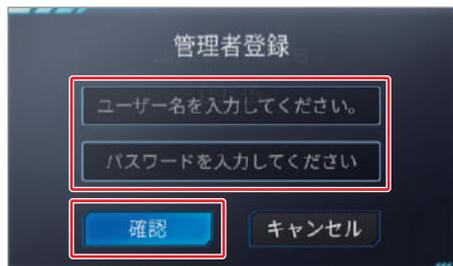
3 接続方法

- ①メイン画面の任意の場所を3秒以上長押しすると、ログイン画面がポップアップします。

ログインID及びパスワードを入力の上、確認をタップして登録します。

ユーザー名 : saraya

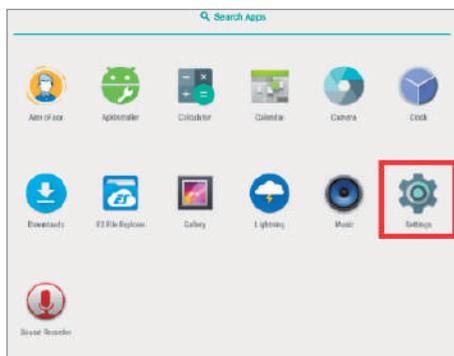
パスワード : 設定変更されたパスワード、あるいは、初期値のままの場合は、取扱説明書記載のパスワードを入力してください。



- ②ログアウトを選択します。



③ 「Settings」をタップします。



④ Settingsを開いたら「wi-fi」をタップします。



⑤ Wi-fiを設定してください

- ① wi-fiの利用を「ON」に選択してください。
- ② 一覧から接続するアクセスポイントをタップします。

注意

必ずパソコンに接続しているWi-Fiと同一のWi-Fiを選択してください。

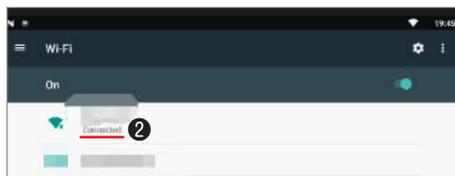


⑥ パスワード入力画面が表示されます。

- ① パスワードを入力して「CONNECT」をタップしてください。



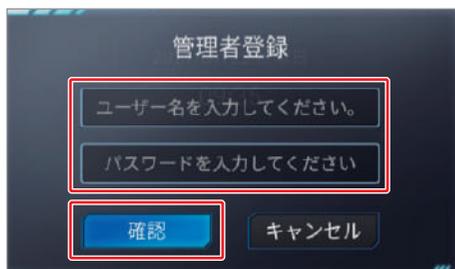
- ②「Connected」が表示されたら、Wi-Fiは接続完了です。



4 IPアドレスの確認

プロテゲート用PCソフト接続前に行ってください。

- ①メイン画面の任意の場所を3秒以上長押しすると、ログイン画面がポップアップします。ログインID及びパスワードを入力し確認をタップして登録します。(P9参照)



- ②「デバイス情報」をタップします。



- ③IPアドレスを確認します。(接続しているネットワークのIPアドレスを記録します。)

- ④IPアドレスの確認が出来たら、PC用ソフトと接続します。

方法は、有線LAN接続のパソコンのIPアドレス確認からプロテゲートモニター用タブレットの登録の手順と同じです。

(P5～P8参照)



- ①追加登録したプロテゲートモニター用タブレットと接続します。
- ②追加したプロテゲートモニター用タブレットをクリックし、表示される画面にIDと管理者パスワードを入力します。

IDとパスワードの初期設定

 ID : saraya

 パスワード：
パスワードは、タブレット側で設定変更
されていれば、そのパスワードになりま
す。初期値は、取扱説明書をご参照く
ださい。

IPアドレスが
表示されます



登録

画面左側のメニューバーの「+」ボタンをクリックし、「グループ追加」、「デバイス追加」、「デバイスのバッチ追加」を選択できます。

グループ追加

部門ごとなど、任意のグループを作成することができますので、グループ別のデバイス管理に利用できます。

デバイス追加

既設あるいは新設のプロテゲートモニター用タブレットを追加することができます。

+をクリックしてデバイス追加をクリックすると、右のような画面がでますので、デバイスのIPアドレスを入力します。

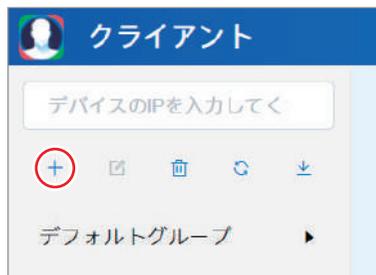
※IPアドレスはプロテゲートモニター用タブレットの「デバイス情報」でご確認ください。

「デバイスグループ」を選択し、「追加」をクリックします。

デバイスのバッチ追加

複数のデバイスを同時に登録する機能です。

※プロテゲートでは、基本的に使用しません。



グループ名変更

グループ名の変更ができます。

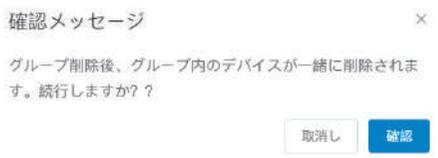
※デフォルトのグループ名は変更できません。

変更したいグループを選択し、左側のメニューバーの ボタンをクリックすると右図の画面になりますので、変更するグループ名を入力し、確認ボタンをクリックします。

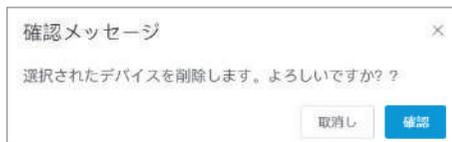


グループ削除

グループやデバイスを削除することができます。
削除したいグループまたはデバイスを選択して、
メニューバーの  ボタンをクリックします。
記の表示を確認の上、削除する場合は、確認
ボタンをクリックします。



グループ削除の場合の表示



デバイス削除の場合の表示

デバイスの検索

メニューバーの上部にある検索ボックスから
デバイスを検索できます。



メニューは、“デバイスパラメータ”、“ユーザー管理”、“通行履歴”の3つで構成されています。

デバイスパラメータ

パソコンでデバイス情報の確認やパラメータの変更ができます。

デバイス情報

接続されたデバイスのデバイス名、デバイスIP、MACアドレス、(プロテゲート用タブレットの)ソフトウェアバージョン、認証コード、およびデバイスのストレージ容量の情報が表示されます。

デバイス情報		
装置名称:	デバイスIP: 192.168.12.2	MACアドレス: 8A63229BD5EF
ソフトウェアバージョン: V1.5.2.0_GH	認証コード: 8629DE-A32B5F	ストレージ容量: 804MB/26386MB

パラメータ設定

パラメータ設定	
① 装置名称:	<input type="text"/> デバイスグループ: <input type="text" value="デフォルトグループ"/>
② 生体認証: <input type="radio"/> ON <input checked="" type="radio"/> OFF	③ 比較値: <input type="range" value="60"/> - 60 +

- ①装置 (デバイス) 名やデバイスグループの変更ができます。
- ② “生体認証” 機能を使用するかどうかを選択できます。
「OFF」での使用をお勧めします。
- ③デバイスのパラメータは、出荷時に推奨のパラメータを設定しております。
初期設定は「60」です。
「比較値」の数値を上げると精度が上がり、数値を下げると精度が下がります。

その他情報

サーバーでデータ管理をする機能で、プロテゲートの基本機能では使用しません。
“通行記録レポートスイッチ”を「OFF」にしてご使用ください。

その他情報	
通行記録レポートスイッチ:	<input type="radio"/> ON <input checked="" type="radio"/> OFF
通行記録レポートアドレス:	

ユーザー管理

ユーザー検索、ユーザー登録/削除、ユーザーデータエクスポート機能です。

ユーザー照会

検索するユーザーの氏名またはID番号を入力し、検索条件を選択して、「検索」をクリックします。

ユーザー登録

「+登録」ボタンをクリックすると、「登録者」（単一登録）と「一括登録」（複数登録）を選択できます。

登録者（単一登録）

登録するユーザーの氏名、ID番号を入力し、「人型アイコン」をクリックし、登録するユーザーの写真を指定すると該当の写真が表示されますので、間違いがなければ「確認」をクリックします。

※写真のサイズは500KB以下で、jpg/png/bmp/jpegいずれかのファイル形式のデータが条件です。

※氏名は全角で6文字、半角で10文字まで、ID番号は半角で18桁まで登録可能です。

※登録する顔写真は、無背景・無帽・マスク無しで正面から撮影した写真を登録してください。

帽子やマスクを着用していると誤作動の原因になります。



一括登録

一括登録機能を使って、複数者を登録できます。

一括登録するユーザー写真をまとめてパソコンの同じフォルダに保存します。

「写真アップロード」をクリックし、写真を保存しているフォルダを選択し、アップロードするユーザー情報をインポートして、「登録」ボタンをクリックします。

右図が表示されたら、完了ボタンをクリックします。

※写真のサイズは500KB以下で、jpg/png/bmp/jpegいずれかのファイル形式のデータであり、ファイル名は写真の方の「氏名」にします。IDも合せて登録する場合のファイル名は「氏名_ID番号」にします。

※「氏名_ID番号」は、氏名(全角でも半角でも可)_ID番号(必ず半角でアンダーバーのあと半角数値)で登録します。

※_ID番号を全角にするとID番号欄に登録されず、氏名欄に登録されます。

※氏名は全角で6文字、半角で10文字まで、ID番号は半角で18桁まで登録可能です。



ユーザー情報

ユーザーリストでユーザーを選択すると、そのユーザーの基本情報が表示されます。

ユーザーリスト					+ 登録	削除	クリア	データのエクスポート
<input type="checkbox"/>	番号	氏名	ID番号	登録状況				
<input type="checkbox"/>	1	衛生 順太郎	00763	登録済				
<input type="checkbox"/>	2	衛生 順子		登録済				

情報修正

氏名の下にある“変更”ボタンをクリックすると、ユーザープロフィールが表示され、“氏名”“ID番号”を変更できます。

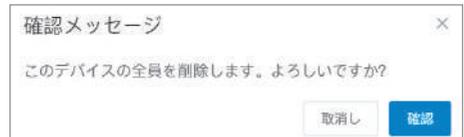
変更後、“確認”をクリックすれば、変更情報が保存されます。



ユーザーデータ

ユーザーデータの全削除

クリアを押すと確認メッセージが表示されます。削除する場合は確認ボタンをクリックします。



ユーザーデータのエクスポート



登録されたユーザーデータをエクスポートする機能です。

タブレットを使って登録したデータのバックアップや、他のタブレットへのデータコピーに使用できます。

「データのエクスポート」をクリックし、データの保存場所を選択すると該当フォルダにデータが保存されます。

データのインポート

データのエクスポートで作成したデータを使用する必要がでた場合や、他のタブレットで作成したデータを登録する場合は、ユーザーの一括登録でエクスポートしたデータのフォルダを指定して登録することができます。

通行履歴

アクセス時間、表面温度および通行キャプチャー写真などの情報を記録します。

管理者は、時間帯ごとに通行履歴を照会でき、特定のユーザーの履歴を照会することもできます。

検索機能

特定の時間帯または特定のユーザーを選択して、データの検索を行うことができます。

検索結果の画面から履歴（例：番号1の履歴）をクリックするとキャプチャー画像が表示されます。顔登録がされている方は、登録用写真も表示されます。

番号	地点	通行時刻	温度	実測値	比較値	吐出モード	吐出回数
1	お昼場	2021-04-28 15:05:20	36.2°C	40	50		
2	お昼場	2021-04-28 15:06:20	36.2°C	34	60		
3	お昼場	2021-04-28 15:07:19	36.2°C	35	60		
10	お昼場	2021-04-28 15:08:05	36.2°C	31	50		
11	お昼場	2021-04-28 15:08:05	36.7°C	38	50		
12	お昼場	2021-04-28 15:08:19	36.2°C	41	60		

通行記録のエクスポート

「通行記録のエクスポート」ボタンをクリックして、保存を選択すると、通行履歴データがエクスポートされます。

データはエクセル形式で保存されています。

シーケンスナンバー（番号と表示）、デバイス認証コード、装置名称（登録がない場合は空欄）、氏名、ID番号、温度、顔写真（キャプチャー写真）、通行時刻、実測値、通行閾値、吐出モード、吐出回数、吐出状況がデータに含まれています。

※実測値…登録された顔データとの比較値

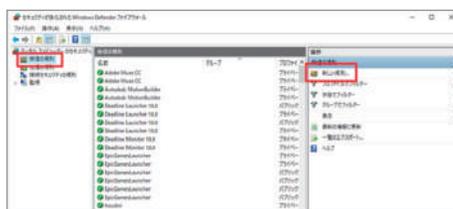
※通行閾値…精度の設定値

※吐出モード・吐出回数・吐出状況欄は、プロテゲートモニター用アプリ バージョン2以降で使用可能な項目です。

- ④ 「詳細設定」をクリックします。

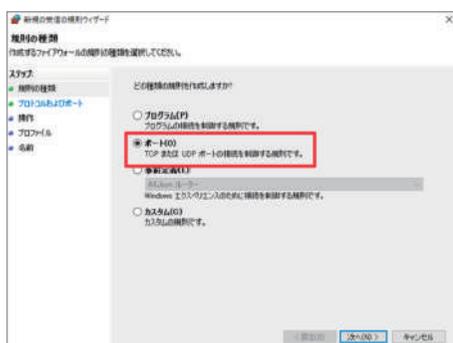


- ⑤ 「受信の規則」をクリックし、「新しい規則」をクリックします。



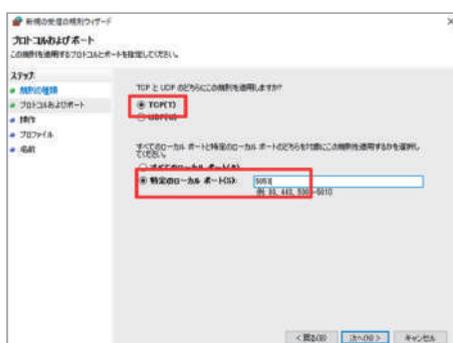
- ※受信及び送信それぞれの規則を通過する必要があります。

- ⑥ ポートを選択し、「次へ」をクリックします。



- ⑦ TCPを選択し、特定のローカルポートを選択、開放したいポート番号「8443」を入力して「次へ」をクリックします。

特定ポート番号: 「8443」



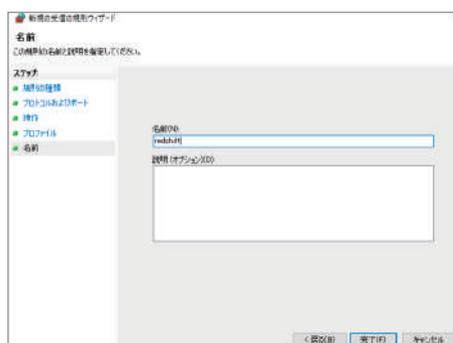
- ⑧ 「接続を許可する」を選択し、「次へ」をクリックします。



- ⑨ 「ドメイン」「プライベート」「パブリックネットワーク」にチェックを入れて「次へ」をクリックします。



- ⑩ 追加するソフトの名前を入力してください。
名前 (N) :FaceClient



- ⑪ 同様に送信の規則も全く同じ設定で追加します。

⑤の「受信の規則」(P21参照)のところを「送信の規則」に変える以外は、以降の操作は同じで、⑩までの操作を行ってください。

お問い合わせ窓口

サラヤ株式会社

〒546-0013 大阪市東住吉区湯里2-2-8

TEL.06-6797-2525 URL.<https://www.saraya.com/>

電話受付:平日(土日および祝祭日、弊社休日を除く) **9:00~18:00**

●お問い合わせ窓口では、製品のご使用方法やメンテナンスに関するお問い合わせ、最寄りのサービス拠点のご案内を承っております。